

認知症対応型通所介護サービス評価表

あいとびあ白田デザイナーサービスセンター

運営推進委員氏名	
サービス評価年月日	2025/3/18

項目	事業所現況報告について	評価	意見交換及び評価表の記入	意見交換の説明および今後の方向性
①事業所の しつらえ、環境	<ul style="list-style-type: none"> 入浴時に使用している特殊寝台の修繕が必要になり市との協議を致しました。3月に修理完了しました。 施設内の電灯がLEDに変更予定です。 インターネット環境の整備でWi-Fiの導入になります。 大型乾燥機の不具合を回避するため定期的に点検を行っています。 	<input type="checkbox"/> 良い (5名) <input type="checkbox"/> おおよそ良い <input type="checkbox"/> 改善が必要 <input type="checkbox"/> 未回答		<ul style="list-style-type: none"> 平成13年7月に開所して築24年使用している建物ですので老朽化が見られています。ご利用者様に安心して利用頂けるように大きい修繕は市と協議し、早めの対応と予算付けを行っていきま
②事業所と地域 のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアアセスメントからの紹介でギター演奏とコーラスの方が訪問して下さいました。コロナ禍がありなかなかボランティアに出向く機会が無くなってしまうと話しを伺いました。状態を見ながら引き続き機会を設けていこうと思います。 	<input type="checkbox"/> 良い (5名) <input type="checkbox"/> おおよそ良い <input type="checkbox"/> 改善が必要 <input type="checkbox"/> 未回答	<ul style="list-style-type: none"> 色々刺激があり良いと思います。 レクのボランティアが増えると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアさんの受け入れやサロン・教会の方々等、地域の方との関わりを直接持つ機会をつくっていきたいと思います。 中学校の生徒さんの体験学習の受け入れや高校生・大学生の資格取得実習の受け入れを行っていきま
③地域に向いて 支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 福祉体験教室やサロン、地域に出向く活動に参加し関わりを作っています。 	<input type="checkbox"/> 良い (5名) <input type="checkbox"/> おおよそ良い <input type="checkbox"/> 改善が必要 <input type="checkbox"/> 未回答		<ul style="list-style-type: none"> 活動報告を広報誌「びーぷる」やお便りに掲載し地域に発信していきま
④運営推進会議 を活かした取組	<ul style="list-style-type: none"> 前回試食会を行いお部屋の様子や雰囲気を感じることでよかったと好評でした。 	<input type="checkbox"/> 良い (5名) <input type="checkbox"/> おおよそ良い <input type="checkbox"/> 改善が必要 <input type="checkbox"/> 未回答		<ul style="list-style-type: none"> 地域の方や委員の皆様と交流が持てる取り組みを考えたい

項 目	事業所現況報告について	評価	意見交換及び評価表の記入	意見交換の説明および今後の方向性
⑤事業所の防災対策、感染予防食中毒予防対策	<p>・年2回の消火訓練・避難訓練を行っています。災害を想定した避難訓練を実施し課題を見つけて改善していきます。</p> <p>・感染症については引き続き、高齢者施設のためマスクの着用やアルコール消毒等の実施を継続しています。</p>	<input type="checkbox"/> 良い (5名) <input type="checkbox"/> おおよそ良い (1名) <input type="checkbox"/> 改善が必要 (1名) <input type="checkbox"/> 未回答	<p>・災害の時は家族も駆けつけて助け合いたいと思います。</p> <p>・自然災害を想定した訓練を実施してみてください。</p> <p>・洪水の時のハザードマップでは下越地区は危険となっていて災害時は避難先はあいつびあいつびになっている。地域で支え合う仕組みも大切かと思えます。</p>	<p>・社協では災害時ボランティアセンターを立ち上げるが職員は地域に向いてしまうので事業所の避難だけに協力することは難しいかもしれない。地域の皆様の手助けも必要かと思えます。また自然災害の避難訓練に参加することも必要かと思えます。また自然災害の避難訓練を運営会議に合わせ実施したいと考えます。</p>
⑥ヒヤリ・ハット事故の再発防止対策	<p>・ヒヤリハットを描きやすい様式にしたがなかなか浸透していない。ヒヤリハットの理解をしっかりと職員に伝えていきたい。</p> <p>・引き続きヒヤリ・ハットを職員間で共有し今後のサービス向上に努めていきます。</p>	<input type="checkbox"/> 良い (4名) <input type="checkbox"/> おおよそ良い (1名) <input type="checkbox"/> 改善が必要 (1名) <input type="checkbox"/> 未回答	<p>・インシデントとヒヤリハットの違いを理解しもう少し報告が増えたと良いと思います。</p>	<p>・大きな事故に繋がらない為にも更に記入しやすい様式に変えていきたいと思えます。</p>
⑦その他	<p>・今後も地域で生活が続けられるよう、ご本人、ご家族様をはじめ、地域の皆さまと連携を図り運営を進めて参りたいと思えます。</p>	<input type="checkbox"/> 良い (4名) <input type="checkbox"/> おおよそ良い (1名) <input type="checkbox"/> 改善が必要 (1名) <input type="checkbox"/> 未回答	<p>・認知症サポーター養成講座を開催できるところでご家族や職員が参加し学ぶ機会が持てます。</p>	<p>・集まれる時間帯を分散して、検討させて頂きたいと思えます。</p>